

報道関係者各位

2002年 1月 15日

## 米国LIGHTCONNECT社と日本総代理店契約を締結

エレクトロニクス専門商社の丸文株式会社（東京都中央区 社長：堀越毅一 資本金：62億1450万円 東証1部）は、光通信においてディフラクティブMEMS（Micro Electro-Mechanical Systems）技術を使った光コンポーネントの先進的なグローバルサプライヤーである米国LIGHTCONNECT社（LIGHTCONNECT, INC）と日本における総代理店契約を締結し、1月より販売を開始しましたのでお知らせいたします。

LIGHTCONNECT社は、ダイナミックMEMS技術をベースにした次世代の高度な光通信向け光ファイバーオプティクスコンポーネントの設計・製造メーカーです。ネットワーク上でのバンド幅のダイナミックコントロールや通信経路のダイナミックな切り替えが市場の要望として急速に高まる中、それに対応してDWDM光のダイナミックコントロールを可能とする光コンポーネントが要求されています。同社は光通信に適用するMEMS技術の中でも、信頼性の高いディフラクティブMEMSという非接触でDWDM光を干渉させ減衰させるユニークな技術を使い、ダイナミックゲインイコライザーや可変光減衰器などの新しい光コンポーネントを作り上げています。

今回の総代理店契約は、光通信分野における取扱いデバイス製品の充実を狙う丸文株式会社と、光通信市場として今後期待される日本への進出を望んでいるLIGHTCONNECT社との方針が一致し、締結に至りました。

丸文株式会社は、これまでCorning Lasertron社やOplink Comm.社、Axsun Tech社を始めとする光通信デバイス・サブシステムメーカー9社の販売代理店として、技術革新の速い光通信分野に対して海外で生まれてくる新しい技術を紹介し、多くの販売実績を持っています。LIGHTCONNECT社の持つディフラクティブMEMS技術は、更なる光通信Bandwidthの広帯域化ニーズにより2002年から2003年にかけて再び立ち上ると予想される光通信市場の中では、今後の光デバイスの一つの方向性として大きく期待されており、当社は同社の製品を高く評価しています。当社ではLIGHTCONNECT社の製品群を光通信伝送装置や光増幅器メーカーに対して拡販し、自社のOEMビジネスの拡大を図っていく考えです。

### 本件に関するお問い合わせ先

丸文株式会社 広報室

担当： 蟹沢（加々）、喜多（柁）

中央区日本橋大伝馬町8-1 〒103-0085

TEL:03-3639-9803

FAX:03-5644-7693

E-mail:koho@marubun.co.jp

## LIGHTCONNECT, INC

本 社：米国カリフォルニア州ニューアーク

従業員数：55人

事業内容：LIGHTCONNECT社は、次世代の高度な光通信ネットワークに対して、ダイナミックMEMS技術をベースにした光通信コンポーネントを設計・製造する米国のベンチャー企業です。同社は光通信ネットワークの構成にとって急速に高まるニーズに最適な商品を提供しています。LIGHTCONNECT社のもつD-MEMS技術は光の波特性に基づいているため、同社製品は優れた光特性と最高クラスの信頼性を誇っています。

LIGHTCONNECT社はD-MEMS技術をスタンフォード大学からライセンス供与を受け、自社のパテント技術とを融合させ、高性能で非常に信頼性の高いダイナミックゲインイコライザーや可変光減衰器などの商品化に取り組んでいます。

LIGHTCONNECTの詳細については、[www.lightconnect.com](http://www.lightconnect.com) をご覧ください。

## 丸文株式会社

代 表 者：堀越 毅一

本 社：東京都中央区日本橋大伝馬町8-1

設 立：1947年

資 本 金：62億1450万円

従 業 員：948名（2001年4月1日現在）

売 上 高：1,740億円（2001年3月期連結）

事業内容：

集積回路を中心とした半導体、電子応用機器など、国内外の最先端エレクトロニクス製品を販売。光通信関連機器を取扱うC&I部門では、光通信機器用コンポーネントや光通信計測器などを取扱う。

東京証券取引所市場第1部に上場。（コード番号：7537）

丸文株式会社の詳細については、URL：<http://www.marubun.co.jp> をご覧ください。